

●読書とアートを題材に文化の発信拠点として整備した事例

概要

用途： としょかん文庫やさん：文庫本の閲覧及び貸し出し並びに文庫本に関する事業
 門司港アート村：芸術家のアトリエ
廃校理由： 学校規模の適正化と教育効果の向上
廃校年： 平成9年
旧学校名： 庄司小学校

建物

構造： 鉄筋コンクリート造3階建て
建築面積： 573.22㎡
延床面積： 1,696㎡



財源

整備： なし
運営維持管理： としょかん文庫やさん：寄付、寄贈、サポーターの応援のもとでの活動
 門司港アート村：市の一般財源、民間団体負担金、施設利用料等

運営主体

名称： としょかん文庫やさん：特定非営利活動法人としょかん文庫やさん
 門司港アート村：門司港アート村実行委員会
形態： としょかん文庫やさん：NPO法人、門司港アート村：民間団体

運営状況

主な利用者： としょかん文庫やさん：地域住民、インターネットによる利用、門司港アート村：芸術家
利用者数： 2,200人／年

調査担当者のコメント

- 校舎の1棟をNPO法人の「としょかん文庫やさん」として、体育館が入っている1棟を「門司港アート村」として整備した。
- 学校という建物を残すということで地域住民の関係も良好であり、また地域の活性化にも貢献している。

管理者から一言

- 明治以来日本で出版されたすべての文庫本を集めるという事業が文化の保存と振興に寄与するとともに、門司港地区の観光地としての回遊性の向上にも役立っている。(総務市民局地域振興課)
- 制作意欲がどんどん湧いてくるような、素晴らしい環境である。昔の先生や児童達と一緒に制作しているように感じることもある。(門司港アート村 村長 川端孝則)

場所・連絡先

住所： 福岡県北九州市門司区庄司町19番1号
アクセス： JR鹿児島本線門司港駅より 徒歩30分、車7分九州自動車道 門司IC.より約8分
Tel/Fax： としょかん文庫やさん：093-321-2583(午前10時～午後6時 年中無休)／093-322-2805
 門司港アート村：093-322-1235(午前10時～午後5時 月～金曜日)／093-322-1236
電子メール： としょかん文庫やさん：npo-toshokan@e-shop.co.jp
HP： としょかん文庫やさん：http://www.e-shop.co.jp/npo-toshokan/
 門司港アート村：http://www.qbiz.ne.jp/retro/



○建物の外観



○門司港アート村の入口



○教室空間や廊下を蔵書スペースとして活用



○教室空間を展示スペースとして活用



○教室空間をアトリエとして活用